

テーマ1 「物価高騰の影響下において、より一層困難な状況にある生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭の子ども等に対し、社会的なつながりを構築・維持する事業」

テーマ	主たる事業の例	想定される事業内容（例）
1	生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭の子ども等に対し、社会的なつながりを構築・維持する事業	一都道府県内又は広域的な活動を行っている団体において、下記①～⑦に掲げる取組を単独又は組み合わせて行う事業
①	支援対象者の実状にあわせた電話・SNS等による相談支援	<ul style="list-style-type: none"> ・県内又は広域において相談の受付が可能な体制を整備し、対面の他、電話・SNSを用いて様々な困難や悩みを抱える者の相談を行う ・相談内容に応じて地方自治体や支援団体につなぐなど各支援機関等とを連携した支援を行う など
②	住まいの確保や安定的居住のための見守り等の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・支援団体において、空き住居等を確保し、住まいの確保が必要な生活困窮者等に対してサブリース等により住まいを提供したり、ホテル等を活用して緊急的な居所を確保する ・訪問の他、電話やメール、SNS等を活用し、生活支援や見守り、相談に応じる体制を整備する など
③	就労に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の気持ち等に寄り添った就労等への相談支援の実施 ・これまで経験してきた業種以外への転職も含めた就職活動支援 など
④	食料等の物資の提供による支援	<ul style="list-style-type: none"> ・団体や個人から余った食料品や日用品等を集め、直接的又は間接的に生活困窮者等に届ける支援を行う ・生活困窮世帯等に対して食事の提供やフードパントリーなど食料の配布等の支援とあわせて抱えている悩み等の相談を受ける支援を行う など
⑤	居場所づくり、学習の支援その他の生活上の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり状態にある者等が落ち着いて過ごせる居場所や交流の場の実施やリモート等を組み合わせた支援を行う ・生活困窮家庭の子ども等に対して、店舗等の協力を得て学習支援と食事の提供を組み合わせ実施したり、オンラインを活用した学習支援・相談支援を実施する など
⑥	地域活動等での就労体験やボランティア等の社会参加支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者等の受け入れ・就労体験やボランティア等が可能な地域活動や事業の創出・開拓、既存の活動（認定就労訓練事業等）の拡充 ・就労体験を行う生活困窮者等に対する事業所への同行等の伴走支援 など
⑦	その他、民間団体の創意工夫や地域に密着した支援	<ul style="list-style-type: none"> ・上記以外の方法により実施する支援

テーマ2 「生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭のこども等の支援を行う民間団体に対し、中間的支援を行う事業」

テーマ	主たる事業の例	想定される事業内容（例）
2	生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭のこども等に対する支援を行う団体の支援に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者等の支援を行う団体の運営や事業の実施・継続の支援 ・生活困窮者等の支援を行う団体同士のネットワーク構築に関するコーディネート支援 ・生活困窮者等の受け入れ・就労体験が可能な地域活動や事業の創出・開拓を行う団体の立ち上げや事業展開に関する支援 ・生活困窮者等の支援を行う者への人材育成等の支援 ・各事業実施団体や活動内容の広報や地域住民等に対する理解促進に関する支援 など